

2019年3月期決算

2019年5月15日

KDDI株式会社

代表取締役社長 高橋 誠

Designing The Future
KDDI

あたらしい自由

au



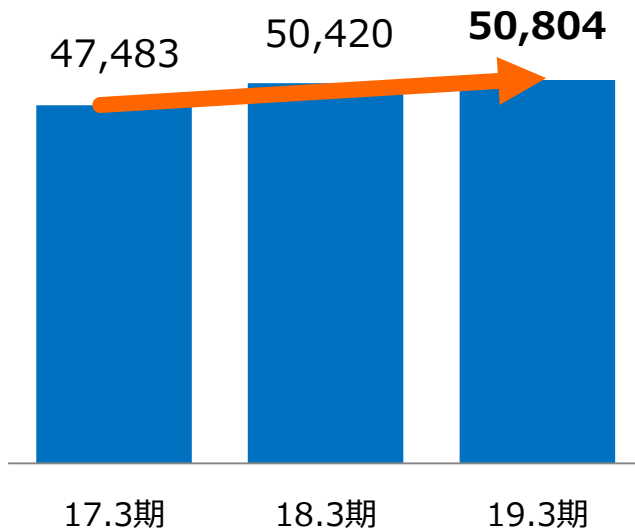
前中期の振り返り (17.3期 – 19.3期)



連結業績ハイライト

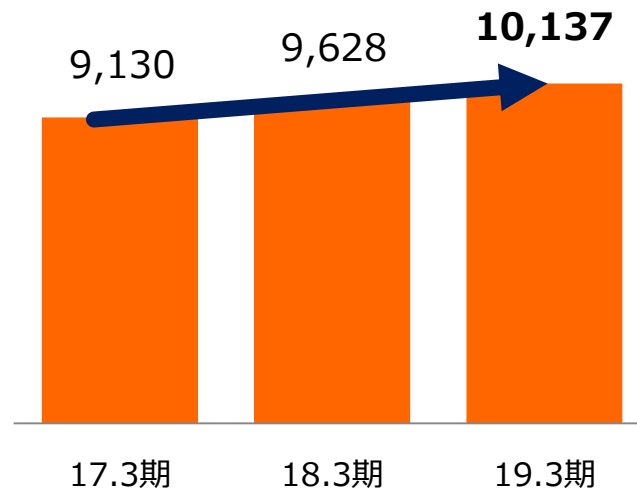
売上高

(単位：億円)



営業利益

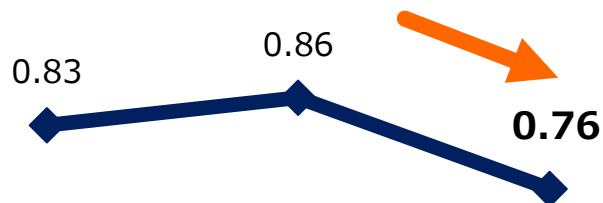
(単位：億円)



増収・増益を継続。営業利益は1兆円を突破

au解約率 / モバイルID数

au解約率 (単位：%)

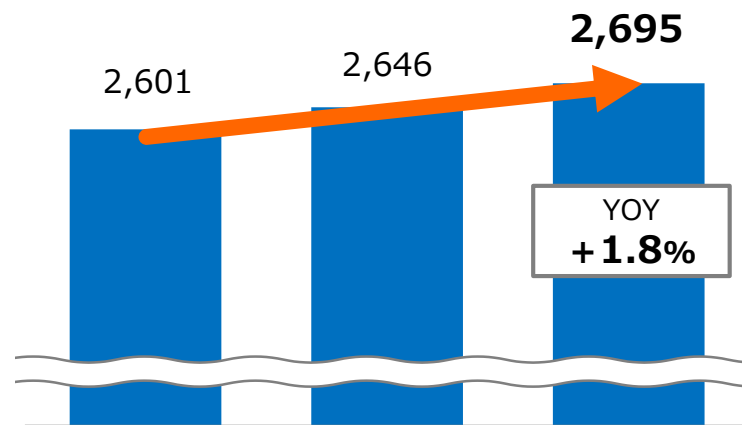


17.3期

18.3期

19.3期

モバイルID数* (単位：万)



17.3期

18.3期

19.3期

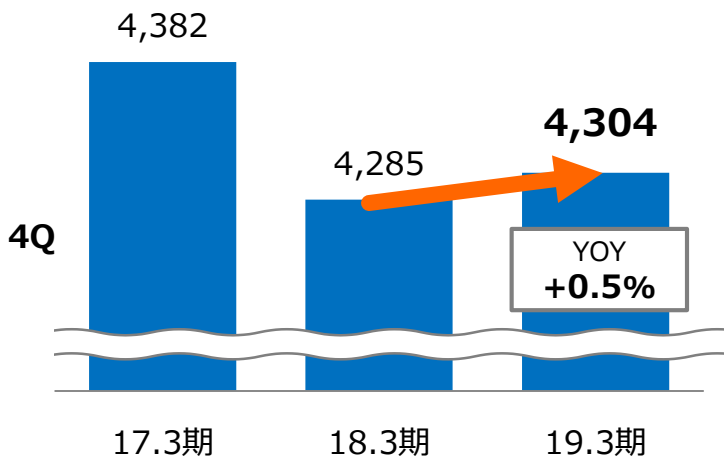
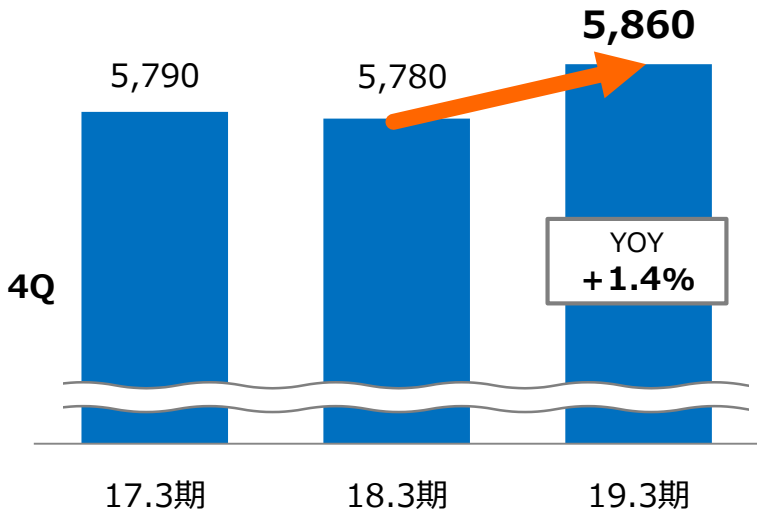
YOY
+1.8%

au解約率はYOYで改善。モバイルID数は順調に成長

au通信ARPA / au通信ARPA収入

au通信ARPA (単位：円)

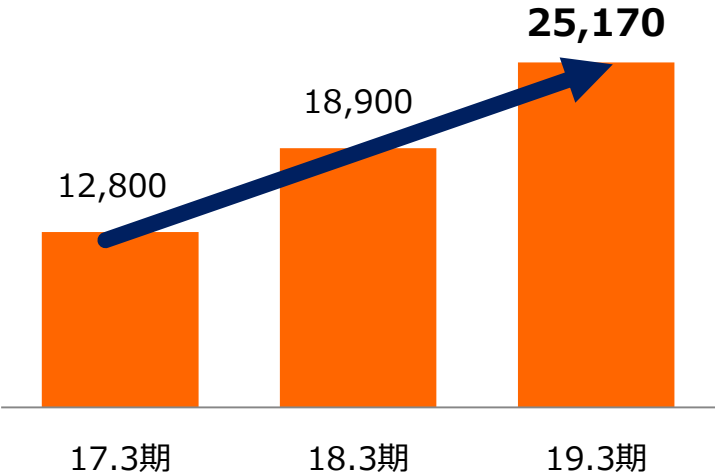
au通信ARPA収入 (単位：億円)



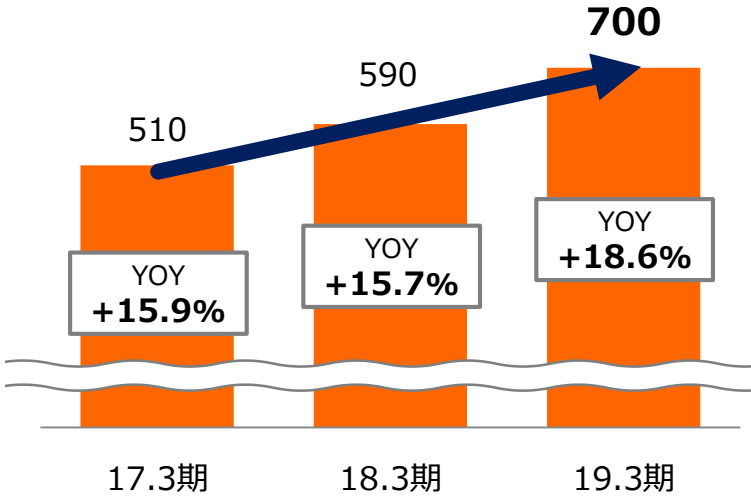
au通信ARPA、au通信ARPA収入ともに、4Qで前年同期比反転

au経済圏 流通総額 / 付加価値ARPA

au経済圏 流通総額 (単位：億円)



付加価値ARPA (単位：円)



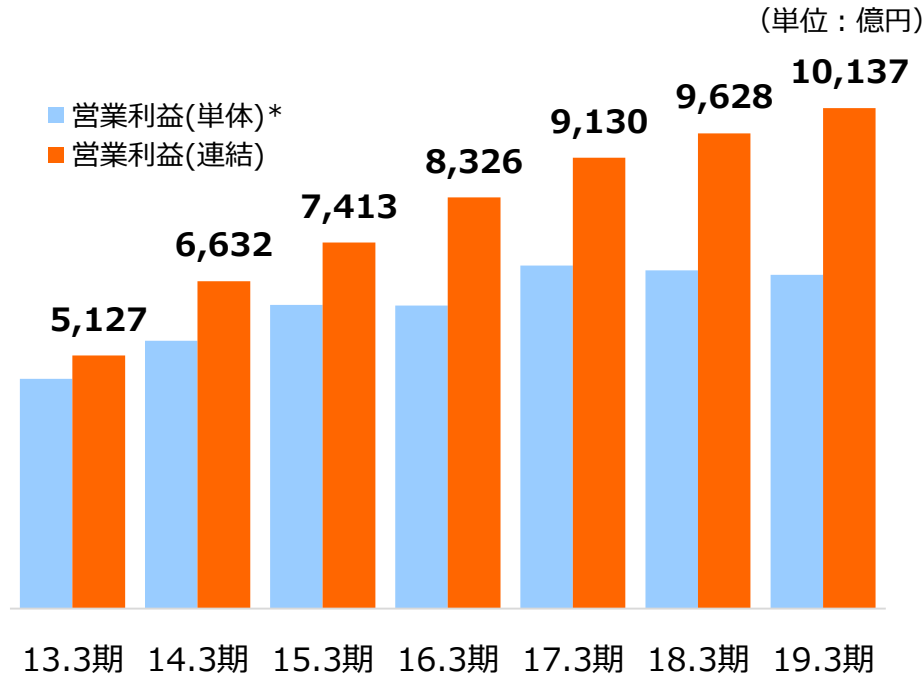
au経済圏流通総額は2.5兆円を突破。付加価値ARPAは3期連続2桁成長

新たな成長のためのM&A



グループ全体で新たな成長ステージへ

KDDIアセットの活用により
グループ会社の成長を全力でサポート



グループ会社の成長が連結業績を牽引

*営業利益(単体)は日本基準、営業利益(連結)は15.3期まで日本基準、16.3期からIFRSベース

主なM&A

国内通信

「通信とライフデザインの融合」の
基盤となるグループIDを最大化

J:COM

ライフデザイン

売上拡大とエンゲージメントの
向上により、
ライフタイムバリューを最大化

ENERES

新規事業領域

5G/IoT時代のケイパビリティ
獲得により技術力で
新たな価値を提供

 **SORACOM**

今後の成長に向けた戦略的M&Aを実施

J:COM

auスマートバリューによるクロスセルや
ネットワークコスト削減などを推進



J:COM

KDDI

売上面

・auスマートバリューによる顧客基盤拡大

1,940億円

・J:COMフォンプラスによる増収

2,000億円

コスト面

・グループ内ネットワークへの切り替え
によるネットワークコスト効率化等

160億円

合計*

4,100億円

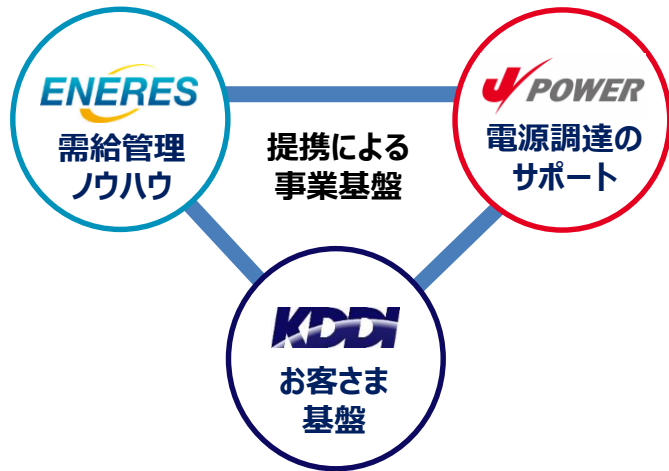
グループID拡大と相互のアセット活用によるシナジーの最大化

*J:COM連結化後（2013年4月～2019年3月）の6年間

ライフデザイン



ライフデザインサービスの中核として
エネルギー事業の基盤を構築



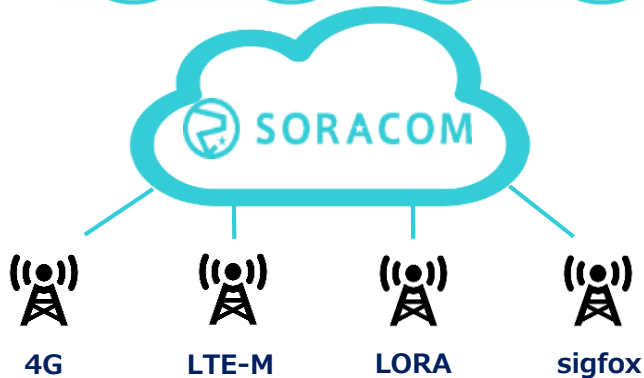
- auでんき契約数（200万件）*の拡大とエネルギー事業の基盤構築に貢献
 - ・電力調達コストの削減
 - ・安定した電力サービスの提供
- auでんきとauスマホなどをセットでご利用いただくことで、auの解約率低減に貢献

ライフデザイン領域拡大に向け各社の強みを活用

新規事業領域



AWSクラウド上にモバイルコアネットワークを構築
既に1.4万の事業者がIoTサービスに利用



- 最先端クラウド技術で最新のIoTサービスを実現。KDDI「IoT世界基盤」と連携し、世界120を超える国と地域へのビジネスIoT提供エリア拡大に貢献
- 5G時代の「最先端のコアネットワーク・MECソリューション」をソラコム社・KDDIで共同開発

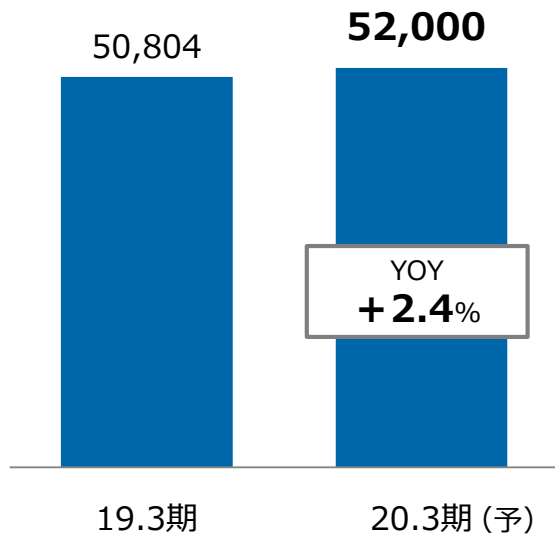
新たなケイパビリティ獲得により、新規事業領域の価値を創造

20.3期 業績予想

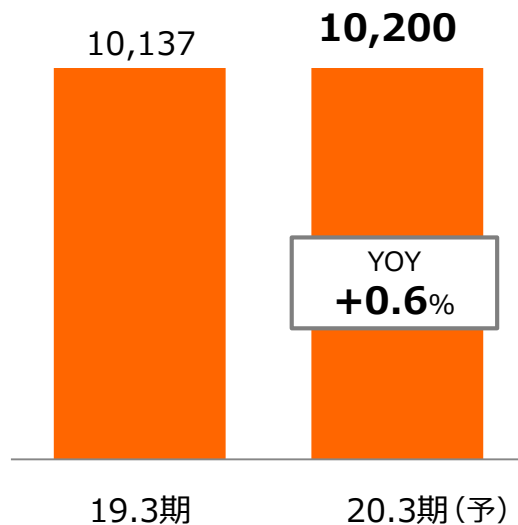


連結業績予想ハイライト

売上高 (単位：億円)



営業利益 (単位：億円)



中期計画初年度において増収・増益を目指す

新料金プラン

様々なニーズに応じて選びやすい最適なプランを取り揃え

低容量プラン

新 auピタットプラン

*1 1人あたり
家族
3人以上で **1,980**円/月～
(～1GB)

中容量プラン

auフラットプラン7プラス

*1 1人あたり
家族
3人以上で **3,480**円/月～
(7GB)

大容量プラン

auデータMAXプラン

*1 1人あたり (キャンペーン価格)*2
家族
3人以上で **5,980**円/月～
楽しみ放題!

最大4割値下げ

日本初
データ容量上限なしプラン*3

最大4割の値下げにより、さらにお客さま還元を実施

*1) 「2年契約」「auスマートバリュー」「新家族割プラス(3人以上)」適用時。金額は税抜。通話料・固定通信料などは別途。各種条件など詳しくはau HPでご確認下さい。

*2) 翌月から6か月間。7か月目以降は6,980円。 *3) 日本初：日本国内のMNOによる4G LTEスマートフォン向け料金プランとして。2019年5月13日時点 KDDI調べ

2019年4月9日開始

au PAY



ご登録者
200万人突破！

20.3期早々に
スマホ決済100万カ所以上！^{*1}



au PAY
コード決済



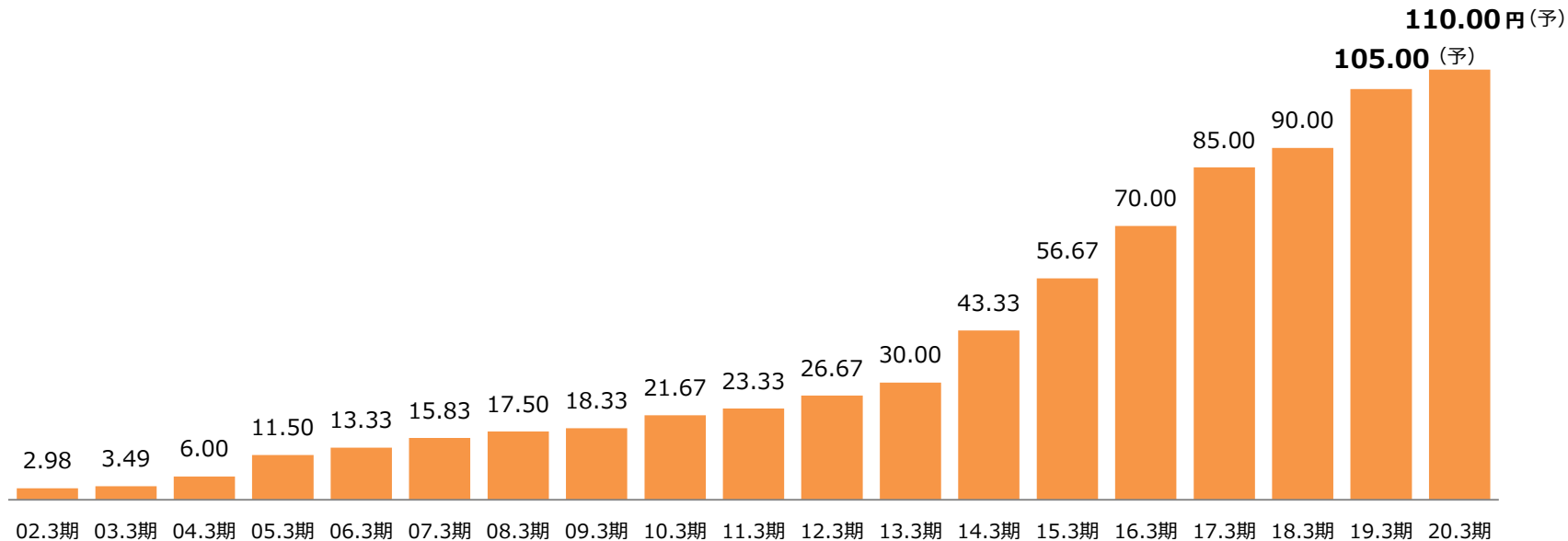
非接触決済^{*2}
(QUICPay)

ご登録者は順調に増加。決済事業の拡大を加速

*1) 一部対象外の店舗・サービスがあります。 *2) QUICPayは株式会社ジーシービーの商標です。

1株当たり配当金

株主の皆様のご支援に
感謝の意を表して期末配当を増配



今後も持続的な利益成長を伴うDPS成長を目指す

まとめ

19.3期

事業 戦略

- 営業利益 1兆円を突破、18期連続増益
- 解約率は改善、モバイルID数は着実に成長
- au通信ARPAは4Qで反転
- 付加価値ARPAは3期連続2桁成長

株主 還元

- 株主の皆様のご支援に感謝の意を表して、期末配当を5円増配予定
- 自己株式1,500億円を取得済み
取得株数：55,039千株
取得期間：2018/5/11~2019/3/7

20.3期

- 新中期経営計画の初年度において、増収・増益を目指す
- 様々なニーズに応じた新料金プランを導入し、競争力を強化
- au PAYも順調、決済事業の拡大を加速

- 1株当たり配当金110円を予定
(配当性向41.7%^{*1})、18期連続増配を目指す
- 自己株式1,500億円(上限)の取得を決議
取得株数：73,000千株(上限)
取得期間：2019/5/16~2019/12/23

持続的な利益成長と株主還元強化の両立を目指す

*1) 2019年3月末株式数により算出



免責事項

この配付資料に記載されている業績目標、契約数目標、将来の見通し、戦略その他の歴史的事実以外の記述はいずれも、当社グループが現時点で入手可能な情報を基にした予想または想定に基づく記述であり、これらは国内外の経済環境、競争状況、法令・規制・制度の制定改廃、政府機関の行為・介入、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績、契約数、戦略などは、この配付資料に記載されている予想または想定とは大きく異なる可能性があります。